

6-3 小学校 2年生生活科 指導事例 「あしたへダッシュ！大きくなったわたし」（自分の成長）

【単元目標】

自分自身の成長を振り返り、多くの人々の支えによってできるようになったことが増えてきたことが分かり、周囲の人への感謝とともに、これからの生活に意欲をもつことができるようにする。

【目指す子どもの姿】

周囲の人々から聞いた話などを基にして、自分の成長をまとめる中で自己肯定感を高める姿

1 本単元の流れと「政治的教養を育む学びのプロセス」との関係

学 習 活 動（全13時間+常時活動）	ポイントになる学びのプロセス
<p>前の自分と今の自分を比べてみよう②</p> <ul style="list-style-type: none"> 最近できるようになったことの交流をきっかけに、今までの変化について調べていくことを共有する。 小さい頃使ったものや写真などを収集する。 小さい頃使ったものや写真などから、今の自分との違いに気付く。 	
<p>こんなことができるようになった私②</p> <ul style="list-style-type: none"> 昔の自分と今の自分を比べることで、成長したところ、できるようになったことを考える。 小さい頃のことをもっと詳しく調べるための方法を考える。 	
<p>私の成長インタビュー大作戦（常時活動+②）</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族、親戚、地域の人、先生、クラスの友だちなど、身近な人に自分の成長についてインタビューする。 インタビューしたことをワークシートにまとめる。 	<p>ポイント1</p> <p>情報を収集する</p>
<p>私の成長ポスターをつくろう③</p> <ul style="list-style-type: none"> インタビューしたことをもとにして、自分の成長をポスターにまとめる。 	<p>ポイント2</p> <p>多角的に考える</p>
<p>私のポスター交流会②</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の作ったポスターを紹介し合う。ミニカードに感想を書き、友だちからもらったものは成長ポスターに貼る。 	
<p>3年生に向けて あしたへダッシュ！②</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元のまとめと2年間の生活科のまとめを行い、3年生でやってみたいことを交流し、新学年への思いをふくらませていく。 	

2 政治的教養の育成につながるポイント

ポイント1

これまでの生活科学習を振り返る中で、インタビューの対象者には多様な人たちがいることに気付いていけるようにしましょう。

自分自身の生活や成長に関するこの内容（9）の学習は、**自分の成長を実感**するもので、自立への基礎を養う生活科において特に重要な学習となります。

昔の自分のことを知る手段として、幼いころに使っていたものに触れることはもちろんですが、その時にどんな生活をしていたのかを知るためには、やはりこれまで関わってきた方へのインタビューが有効です。家族は何度も繰り返しインタビューできることから、対象としてふさわしいですが、その他にも**親戚や幼稚園や保育所の先生、これまでの生活科の学習で関わった地域の人たちも対象に含めていく**と、多様な情報が集まり、そこから多面的に考えるきっかけが生まれてきます。

なお、この活動は児童の誕生や生育に関わる事柄を扱います。たくさんの情報が集められてくると思いますが、**プライバシーの保護**には十分留意し、それぞれの家庭の事情、特に成育歴や家族構成などにも十分配慮しましょう。



ポイント2

自分の成長をまとめた「成長ポスター」には、多様な情報が入っているように指導しましょう。

集めた情報を**低学年の児童なりに取捨選択**しながら、自分の成長に関わるお気に入りの事柄をポスター等にまとめていきます。例えば模造紙など大きめの紙に今の自分を絵で描き、その周りに自分の成長に関わる事柄をかき入れていくような形もいいでしょう。インタビューした内容を自分で書き入れてもいいですし、もらった手紙、友だちからのメッセージ等を直接貼るという方法も考えられます。**多様な情報がそこにあることで、多角的に自分のことを振り返られるよう**、支援していくことが大切になります。

いずれにしても、そのポスターを見ることで、自分の成長やできるようになったことが一目で分かり、また自分の成長にあたっては、家族をはじめ、ここまでたくさんの人との関わりがあったことがうかがい知れることが大切になってきます。そしてこのことをとおして**自分の成長を実感**し、これからの生活に思いをふくらますことができるようにしていきましょう。